

医科学センター



保健・医療・福祉の現場では多くの人が病気や障害をもつ人に寄り添っています。そして医療専門職の私たちは、元気な身体と心を取り戻す力になりたいと願って日々研鑽しています。また、医療の現場ではすべてが目覚ましく進歩し変化し続けており、一時も留まることはありません。医療専門職はこの真ただ中にいるのです。このような状況を理解していただき、臨床・研究・教育の実際を皆さんにご案内いたします。一緒に医科学の世界を堪能し、ワクワクしてみませんか。私たち医科学センター教員は、皆さんが人を理解し、医科学を学び医療専門職の基盤を身につけられるように一丸となって応援しております。

医科学センター長(兼 シミュレーション教育企画運営部会長) 武島玲子

医科学センターホームページ(<http://www.med.ipu.ac.jp>)

時間:10:30~12:00, 13:00~14:30

場所:実習棟1 1階

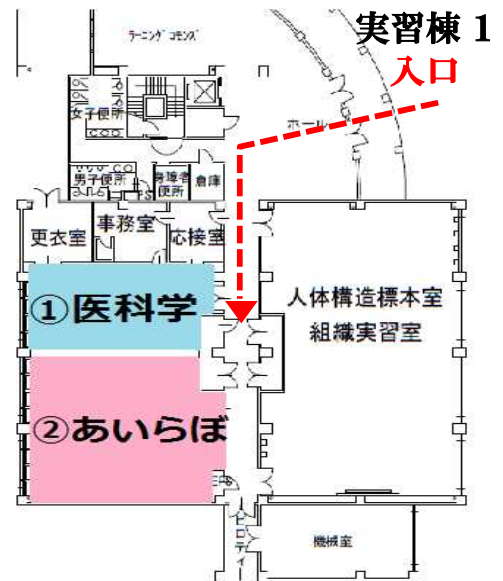
内容:

①医科学センター

- 実習書と書籍の展示
- 人体模型
- 研究紹介

②IPUあいらぼ

- 体験コーナー
 - ・心臓マッサージ
 - ・採血
 - ・胃管挿入など



IPUあいらぼ (シミュレーション教育実習室)

「IPUあいらぼ」には、多様な種類のシミュレータが用意されており、医療現場のさまざまな場面を忠実に再現することができます。これらの機器は、講義や実習に限らず自主学修でも使うことができ、何度でも繰り返して学修することができます。

現在は、心肺蘇生法、胸部・腹部聴診、採血、導尿、胃管挿入などの技能トレーニング、そして、高齢者や片麻痺の患者体験、PCを利用した解剖体験等を行うことができます。

本学は附属病院を持つ医療系大学(看護・理学療法・作業療法・放射線技術学科)であり、多職種協働のチーム医療を担える人材の養成を目標としています。そのために必要な専門的技術の学習を行い、また、異なる専攻の学生や教職員、附属病院職員のみなさまが相互に相乗りするプラットフォームのような役割を果たすのが「IPUあいらぼ」です。

